



『創造・敬愛・不撓』

<http://www.tym.ed.jp/sc266/>

E-MAIL : kounanchu@city.toyama.lg.jp



第8号

好奇心



校長 入部 晃純

夕方5時には真っ暗となり、防寒具が必要な季節となりました。11月9日(火)に3年生は県内の校外学習に行き、2学期の主な学校行事が終了しました。生徒は期末評価の真っ只中、頑張っています。

さて、冒頭の3年生校外学習では午前中に南砺市「世界遺産相倉合掌造り集落」を訪れました。私自身生まれつき50年以上富山に住んでいながら、行くのは初めてで楽しみでした。「相倉」は旧平村にある集落の一つで、合掌造りの世界遺産としては「白川郷(岐阜県)」「菅沼(旧上平村)」の三つが五箇山として登録されています。



「平村」の「平」は、約1000年前、富山・石川県境であった「倶利伽羅源平合戦」(木曾義仲が平家を打ち破った戦い、平家物語にも登場します)で破れた平家の落ち武者が五箇山に辿り着き、そこで生活を始めたことが由来とされているそうです。

校外学習から数日後、学校で授業を見て回っていると、偶然(必然?)2年生が国語で「平家物語」の学習をしていました。出だしの「祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり、沙羅双樹の花の色、盛者必衰の理をあらはす」は中学生の時、暗唱させられました。「祇園精舎」というのは仏教の開祖である「釈迦」(紀元前500年頃)が説法をするために信奉者から寄進された場所(寺院)で、今でもインドの山奥(ネパールとの境)にその場所があります。また、釈迦が80歳で食中毒で亡くなった時、その回りには「沙羅双樹」が咲いていたそうです。

さらに、仏教の発祥地とされるインドは古くは「天竺(てんじく)」と呼ばれ、有名な「西遊記」で三蔵法師(名は玄奘)が孫悟空、猪八戒、沙悟浄を伴って仏教の経典を天竺へ取りに行く旅の物語として書かれています。西遊記の内容はほぼフィクションですが、玄奘がインドから経典約650典を中国へ持ち帰ったのは史実です。

一つの事柄から、好奇心の趣くままに調べ広げていくと意外な繋がりや発見があり、何かワクワクします。「主体的に学ぶ」というのはこういう事なのかなと思います。「好奇心」を大切にすることは「楽しく生きる」秘訣ではないでしょうか。

12月の行事予定 (3学期・始業式まで)

12月 1日(水) リフレッシュデー
2日(木) 3年・市学力調査・1日目
3日(金) 3年・市学力調査・2日目
8日(水) リフレッシュデー
9日(木) 3年・第5回 確認テスト・1日目
10日(金) 3年・第5回 確認テスト・2日目
人権集会(6限)



12月 15日(水) リフレッシュデー
20日(月) 保護者懇談会・1日目
21日(火) 保護者懇談会・2日目
22日(水) 保護者懇談会・3日目
24日(金) 2学期・終業式

1月 1日(土) ● 元日
7日(金) 3年・第6回 確認テスト
10日(月) ● 成人の日
11日(火) 3学期・始業式
校内書き初め大会

興南のつどい(10/23)

10月23日(土)の「興南のつどい」では、体育館で合唱コンクール、学年発表を、校舎内で作品展示を行いました。

当日は多くの保護者の皆様に足を運んでいただき、本当にありがとうございます。興南中生の歌声は、保護者の皆様にはどのように聞こえたでしょうか？

合唱コンクールは、本校の伝統行事の一つであり、生徒が学級単位でもっとも盛り上がる行事でもあります。

スローガン「Be together as one」にもあるように、「心を一つに」「一致団結」したハーモニーを体育館いっぱい響かせてくれたと思います。



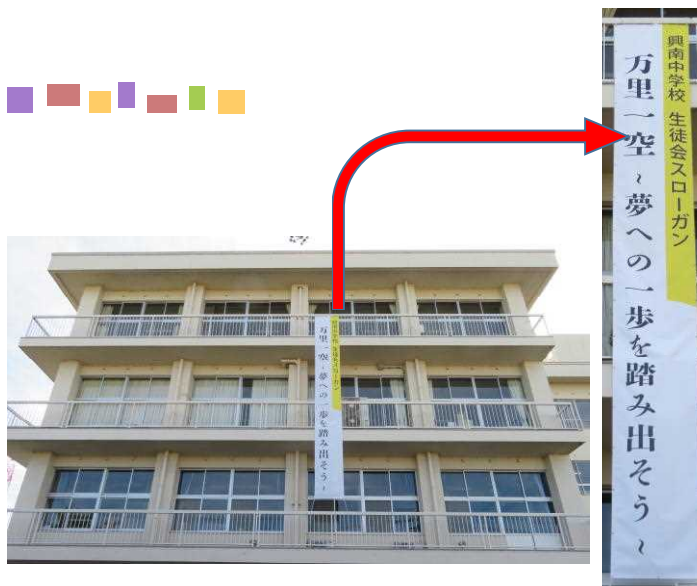
▲最優秀賞 3年3組

後期生徒会が始動しました!!

11月2日(火)5限に、後期生徒総会を体育館で行いました。

生徒会スローガン「万里一空 ～夢への一歩を踏み出そう～」が承認され、生徒会執行部、各実践部の活動計画案に対して、一歩踏み込んだ質疑応答が展開されました。

生徒会の中心は、3年生から2年生にバトンタッチされましたが、全校生徒で目標達成のために、やるべきことを見失わずに努力を続けてほしいと思います。



▼後期生徒総会(11/2)



お願い

新型コロナウイルス感染症対策として、引き続き、1 起床後の検温、2 マスクの着用、3 手指の消毒 を習慣にし、「3密」を避け、健康で安全な生活を過ごしていきましょう！